

春休みのくらし

平成26年3月20日(木)
岐阜聖徳学園大学附属小学校

楽しい春休みですが、3月31日までは今の学年です。やりのこしたことがないように、1年のしめくくりをしっかりとしましょう。それができたら、次の学年の準備もしましょう。
19日間の春休みを、どんなことに気をつけて生活すればよいか、どんなことをがんばると楽しい春休みにできるのか、自分でよく考えてみましょう。

※下記の内容については、保護者からお子さんに読み聞かせてあげてください。

春休みの約束(やくそく)

基本(きほん)の生活

- 気持ちのよいあいさつをしよう。「おはようございます。」「こんにちは。」「おやすみなさい。」「ありがとうございます。」
- 人にやさしくて、正しい言葉づかいをしよう。
- 身のまわりの整理、整とんをしよう。
(自分の部屋の教科書やノートは、自分で整理しよう。)
- 家人の人といっしょにそうじをするなど、家ぞくとはたらく場をつくってはたらこう。

元気(げんき)な生活

- 早ね早起きをしよう。
- 外で元気よくあそぼう。
- 外から帰ったら、手あらい、うがいをしよう。
- 毎日、歯みがきをしよう。



安全(あんぜん)な生活

- 外出するときは、家の人に「誰と、どこへ、どんな用事で」を話してゆるしをうけよう。また、暗くなる前に帰ろう。
- 知らない人から話しかけられても、ついて行かないようにしよう。自分の家の近くでも、声かけや連れ去りが起きるかもしれないのに、気を引きしめよう。
- 友達どうしや一人ではいけんな場所であそばないようにしよう。
- デパート・スーパー・マーケット・ゲームセンターなど人の出入りのはげしい所へは、一人や友達どうしでも行かないようにしよう。
- 道路を歩くときは、交通のきまりを守り、事故にはじゅうぶんに気をつけよう。
- 自転車に乗るときは、かならずヘルメットをかぶり、交通ルールを守って正しい乗り方をしよう。(ヘルメットをかぶっていない子は、危ないですよ!)
- 携帯電話やパソコンを使うときは、家人の人と相談してルールを決めて、正しく使おう。
- 地震など自然災害がおきたときの避難場所や連絡方法について、家族で話し合っていざというときにそなえよう。

学習（がくしゅう）について

- 時間を決めて、計画的に学習しよう。
(春休みのうちに、今の学年のふく習をしっかりとしよう。)
- よい本をたくさん読もう。

4月9日の始業式には、みんなそろって元気に来てくれることを楽しみにしています。充実した春休みにできると良いですね。

